

「鳥取赤十字病院医学雑誌」投稿規定

1. 本誌は、総説、原著、症例報告、報告、記録、業績などを掲載する。
2. 本誌への投稿は、原則として鳥取赤十字病院の職員およびその関係者とする。
3. 論文は邦文、欧文のいずれでもよいが未発表のものとする。
4. 投稿は記録媒体（CD-R等）とプリントアウトしたもの1部。テキスト形式で保存し、記録媒体のラベルに使用ソフト名と使用機種名、著者名、略題を明記する。
5. 掲載原稿は原則として返却しない。ただし図、表、写真は著者の申し出により返却する。
6. 掲載論文の採否および順位は編集委員会で決定する。
7. 校正は初校のみ著者が行い、再校より編集委員が行う。
8. 業績集への投稿は以下の書式による。
その年（1月1日～12月31日の期間）に掲載の投稿論文および学会発表（講演、論文、著者）など筆頭者が当院職員の名前での発表に限る。
総会、地方会、研究会など県レベル以上で発表された学術報告とする。
論文、著者の別冊があれば提出する。記録用紙は図書室にあるものを使用する。
9. 本誌の編集は、編集委員による編集会議において行う。
10. 原稿の送付先は、鳥取赤十字病院図書室内「鳥取赤十字病院医学雑誌編集委員会」とする。
11. この投稿規定は、編集委員会にて変更されることがある。
12. 本誌に掲載された著作物は鳥取赤十字病院に帰属し、著作物の全文または一部を電子化し、赤十字リポジトリサーバあるいは、その他のコンピュータネットワーク上で公開することがある。

原稿の書き方

1. 原稿は400字詰め原稿用紙25枚以内とする。
2. 看護研究抄録は原稿用紙5枚以内、図、表も5枚以内とする。
3. 院内集談会抄録は400字以内とし、地域連携懇話会等の抄録は1,000字以内とし、図、表は2～3枚以内とする。
4. 原稿は横書き、ひらがな、新かなづかいとし、句読点は、（ ）、（ ）全角に統一する。
5. Key wordsをつける。3字以内で略語は使用しない。
6. 図、表、写真は本文とは別に一括して添付する。
7. 図、表、写真は合計10枚以内とする。
8. 図、写真の大きさは原則としてキャビネ版としモノクロとする。
9. 図、写真は下に表題を付け、簡単な説明文を別紙にまとめて記載する。
10. 表は上に表題を付け、説明文があれば下に付ける。
11. 図、表はそのまま製版できる鮮明なものを用いる。
12. 度量衡の単位はm, mm, μ m, kg, g, $^{\circ}$ Cなどを用いる。
13. 文献の引用は次のように統一する。
 - 1) 雑誌の場合
著者名：標題、雑誌名 巻（号）：頁（初め～終り）、発行年。
巻が通し頁でない時は、巻の次に（号）を記入する。
（例）矢野敬文 他：Mycoplasma pneumoniae 肺炎モデルの感染動態における好中球の役割について。感染症誌 65：365～373, 1991。
Donald B. C. et al : compensatory mechanisms in degenerative Neurologic disease. Arch Neurol 48 : 361～363, 1991.
 - 2) 単行書の場合
著者名：書名（編集者名）、引用頁（初め～終り）、出版社、発行地、発行年。
（例）武田克之：内科疾患と皮膚病変。117～183、永井書店、大阪、1989。
Charles R. S. et al : The metabolic basis of inherited disease. 2237～2265, McGraw-Hill, New York, 1989.
 - 3) 引用文献の配列は引用順とし、一連番号をつける。また、本文中の引用箇所はその番号を付すこと。
 - 4) 引用文献の著者は1名とし、2名以上の場合は他またはet alを付ける。